

## 第40期中間報告書

2019年6月1日から2019年11月30日まで

# Vision

ヴィジョン

## 人の一生に関わる「一生支援事業」へ

### 経営理念

私たちは、全従業員の物心両面の豊かさを追求するとともに、日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善良化に貢献します



グループすべての従業員による組織価値観の共有を徹底します。

### 社長メッセージ

Message from the President

#### 株主の皆様へ



代表取締役社長  
福澤 一彦

株主の皆様には、平素よりご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループにおいては、長期的に発展し、時代の流れと社会の要請に対応するため、積極的な事業領域の拡大を行っており、当社グループを安定的に支える教育サービスに加えて「人の一生に関わる「一生支援事業」を展開する

企業へ」事業の拡大をすすめております。

学習塾事業においては、逆境ととらえられる少子化の時代にあっても、社是である「絶えざる革新」の精神で世の中に求められるサービスを提供し続けることで、前年を上回る生徒数・売上高を更新しております。2019年秋以降、大学入試制度改革の方針転換が世の注目を集めましたが、当社グループの学習塾においては、入試制度に対応してそれぞれの生徒の夢実現を細かくサポートすることはもちろんですが、当社グループ独自の自立型人間育成プログラム「リーチング」の考え

方に基づき、時代の変化に左右されない「自ら学ぶ指導」を基本的な考え方としております。当社グループの学習塾で学んだ子どもたちが、将来、多様な人々と協業をしつつ、自ら学び、考え、自立できるような教育を、これからも提供し続けてまいります。

新しい事業領域においては、積極的な投資をすすめており、現在蒔いている種がまもなく花開くと考えております。日本社会における深刻な労働力不足のその解決策として考えられている、シニア・女性・外国人の3つのうち、当社は2つに深く関わっております。2018年に改正された入国管理法では特定技能による外国人の在留資格が新設され、当社グループの日本語教育事業にとって追い風となっております。また、保育施設の充実とそれに伴う保育士の求人市場の拡大は、当社グループの保育事業、キャリア支援事業における保育士養成や人材派遣・紹介事業への追い風となります。

私が社長に就任して以来、常に言い続けているのは、「笑顔」「基本」「対話」の3つです。職場での笑顔を絶やさず、楽しく働ける職場で、基本に飽かず、真摯に業務に取り組みます。また、上司・部下・同僚に関わらず、常に真剣な対話のできる企業風土を作り上げていきたいと思っております。

京進グループは、これからも人の一生に貢献できる事業領域で社会に貢献してまいります。引き続き、ご支援、ご鞭撻を賜りますよう、どうかよろしく申し上げます。

#### 業績について

当第2四半期連結累計期間の売上高は11,237百万円（前年同期比14.4%増）となり、前年同期に比べ1,417百万円増加しました。営業利益は354百万円（同34.1%減）となり、前年同期に比べ183百万円減少しました。経常利益は366百万円（同33.3%減）となり、前年同期に比べ183百万円減少しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は122百万円（同53.8%減）となり、前年同期に比べ142百万円減少しました。

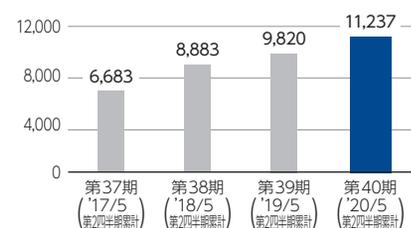
学習塾事業セグメントにおいては、順調に生徒数が増加し増収増益となったものの、語学関連事業セグメント、保育・介護事業セグメントにおいては、増収減益となりました。

語学関連事業セグメントのキャリア支援事業において、株式会社ヒューマンライフを子会社化したM&A手数料によるコスト増加や、日本語教育事業において、外国人の入国審査厳格化の影響を受けて留学生数が予定を下回ったこと等が要因です。なお、2019年秋以降、留学生数は回復しており次年度以降への影響はない見込みです。

また、保育・介護事業セグメントにおいては、保育事業の採用費や人件費の増加がありました。フードサービス事業では、2019年4月に子会社化した株式会社リッチの内部統制の整備や人件費の見直しにより利益が減少しています。これらは、リスク管理の仕組みを整備するコーポレート・ガバナンスの一つと位置付けており、長期的にこれらの事業を成長させ企業価値を向上させるために必要なものと考えております。

#### 売上高

(百万円)

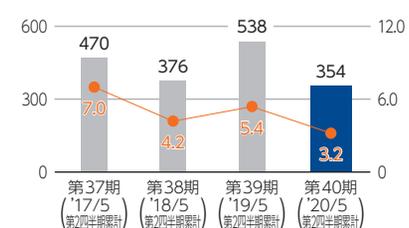


(百万円)

#### 営業利益・営業利益率

■ 営業利益 (百万円)

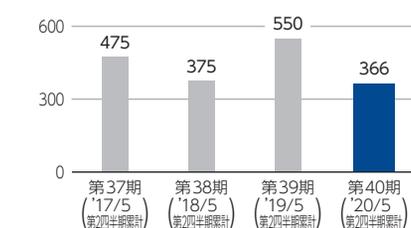
● 営業利益率 (%)



(百万円)

#### 経常利益

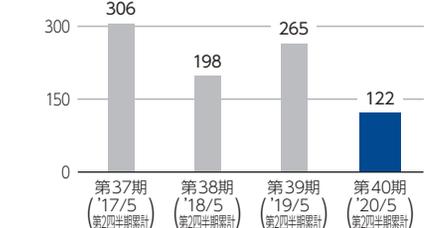
(百万円)



(百万円)

#### 親会社株主に帰属する四半期純利益

(百万円)



(百万円)

## ピックアップ

Pick Up

### —キャリア支援事業を拡充—

## 2019年11月、「株式会社ヒューマンライフ」を子会社化



株式会社ヒューマンライフの入江社長と当社社長福澤

2019年11月に資格取得スクールと職業紹介事業の運営を行う株式会社ヒューマンライフ（大阪市）の発行済全株式を取得し、連結子会社化しました。株式会社ヒューマンライフは、「夢をもって生きていき、夢を叶えるために努力する日々は絶対に楽しい」という理念で、介護領域での人材育成から就職先の斡旋までを一貫した事業として運営しています。

株式会社ヒューマンライフのグループ化は、当社グループの介護事業の人材確保につながります。また、資格取得スクールにおいては、当社グループが長年培ってきた教育事業のノウハウを共有でき、様々な面で相互にシナジー効果が生まれることが期待できます。

人材の確保と育成は、当社グループ全体の最重要課題の一つでもあります。自社グループ内において人材育成と事業部への配置により、事業基盤の強化が可能となり今後の継続的な拡大・発展を支えていきます。

## HUMAN LIFE

資格取得スクール

求人紹介サイト

介護のキャリア  
キャンパス



スクール風景

## トピックス

Topics

### 学習塾事業

#### 京進高校部が2019年 オリコン顧客満足度ランキング「大学受験 塾・予備校 現役 近畿」総合1位を獲得



京進高校部が2019年 オリコン顧客満足度ランキング「大学受験 塾・予備校 現役 近畿」で総合1位を獲得しました。評価項目別では「講師」「自習室の使いやすさ」「成績向上・結果」の3項目で1位となりました。京進高校部は、生徒の志望校現役合格にこだわり、集合授業形態でありながら、ひとりひとりを大切に指導を行っています。学校の成績向上にも取り組み、学校情報や大学受験に精通した常駐の専任スタッフが、生徒が全力で学習に臨めるよう、あらゆる面でサポートしています。また、「高校受験 個別指導塾 近畿」でも、滋賀県で総合1位を獲得しました。

### 保育・介護事業

#### 生きる力を育む新サービス、京進保育グループ「プログラミング教育」導入



当社グループの保育園では、自立を育み、ひとりひとりの主体性を大切にする保育を行っています。また、これからの時代を生きる子どもたちに必要な英語力、論理的思考・図形的思考など様々な能力の素地を育てるため、保育の中に独自のプログラム「English time」「能力開発lesson(知育time)」を導入しており、2020年度からは、「プログラミング教育」も開始します。デジタル教材の他、実際に手で触れたり動かしたり、友達と一緒に共同作業する教材を使用し、見通しを立てて物事に取り組んだり、論理的に考えたりする力を育みます。

### CSR活動

#### びわ湖ヨシ刈りボランティア/まち美化活動

当社では地域に密着した貢献活動に参加したいという思いから、従業員が家族と一緒に様々な活動に参加しています。2012年からびわ湖ヨシ刈りボランティア活動に毎年参加、また、2018年から京都のまち美化活動にも参加しています。



## 会社概況 & 株式情報

Corporate Profile & Stock Information

### 会社概況

(2019年11月30日現在)

商号 株式会社 京進  
(英語名 KYOSHIN CO.,LTD.)  
本社所在地 〒600-8177  
京都市下京区烏丸通五条下る  
大坂町382-1  
TEL 075-365-1500 (代表)  
創業 1975年6月  
設立 1981年4月2日  
資本金 327,893千円  
取締役 代表取締役会長 立木 貞 昭  
代表取締役社長 福澤 一 彦  
常務取締役 立木 康 之  
取締役 高橋 良 和  
取締役 樽井 みどり  
取締役 上坊 孝 次  
取締役 関 隆 彦  
取締役 松本 敏 照  
社外取締役 市原 洋 晴 ※  
社外取締役 竹内 由 起 ※  
社外取締役 佐々木 智 海 ※

従業員数 1,740名(連結)  
(2019年5月31日現在)

### 株式情報

(2019年11月30日現在)

発行可能株式総数 /  
.....22,640,000株  
発行済株式の総数 /  
..... 8,396,000株  
株主数 /  
.....1,673名

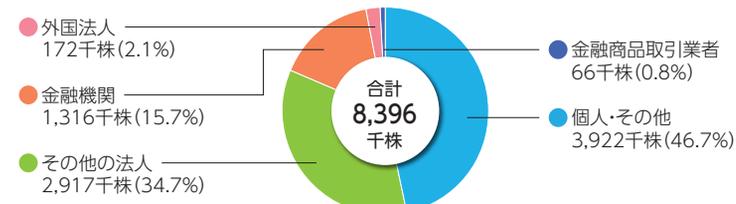
大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社TCKホールディングス	2,806	36.05
京進社員持株会	427	5.49
株式会社三菱UFJ銀行	342	4.39
京進取引先持株会	290	3.73
立木康之	254	3.27
株式会社京都銀行	208	2.67
株式会社滋賀銀行	206	2.65
石田里実	200	2.57
立木七奈	200	2.57
MSIP CLIENT SECURITIES	145	1.87

※持株比率は自己株式(610千株)を控除して計算しております。

### 所有者別株式数分布

(2019年11月30日現在)



※1. 千株未満は切り捨てて表示しております。 ※2. 自己株式は個人・その他に含めております。

### 株主メモ

事業年度 6月1日～翌年5月31日  
定時株主総会の基準日 5月31日  
期末配当金受領株主確定日 5月31日  
中間配当金受領株主確定日 11月30日  
定時株主総会 毎年8月  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関  
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
電話 0120-094-777 (通話料無料)  
上場証券取引所 東京証券取引所  
公告の方法 電子公告により行う。  
公告掲載URL <https://www.kyoshin.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

#### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。